



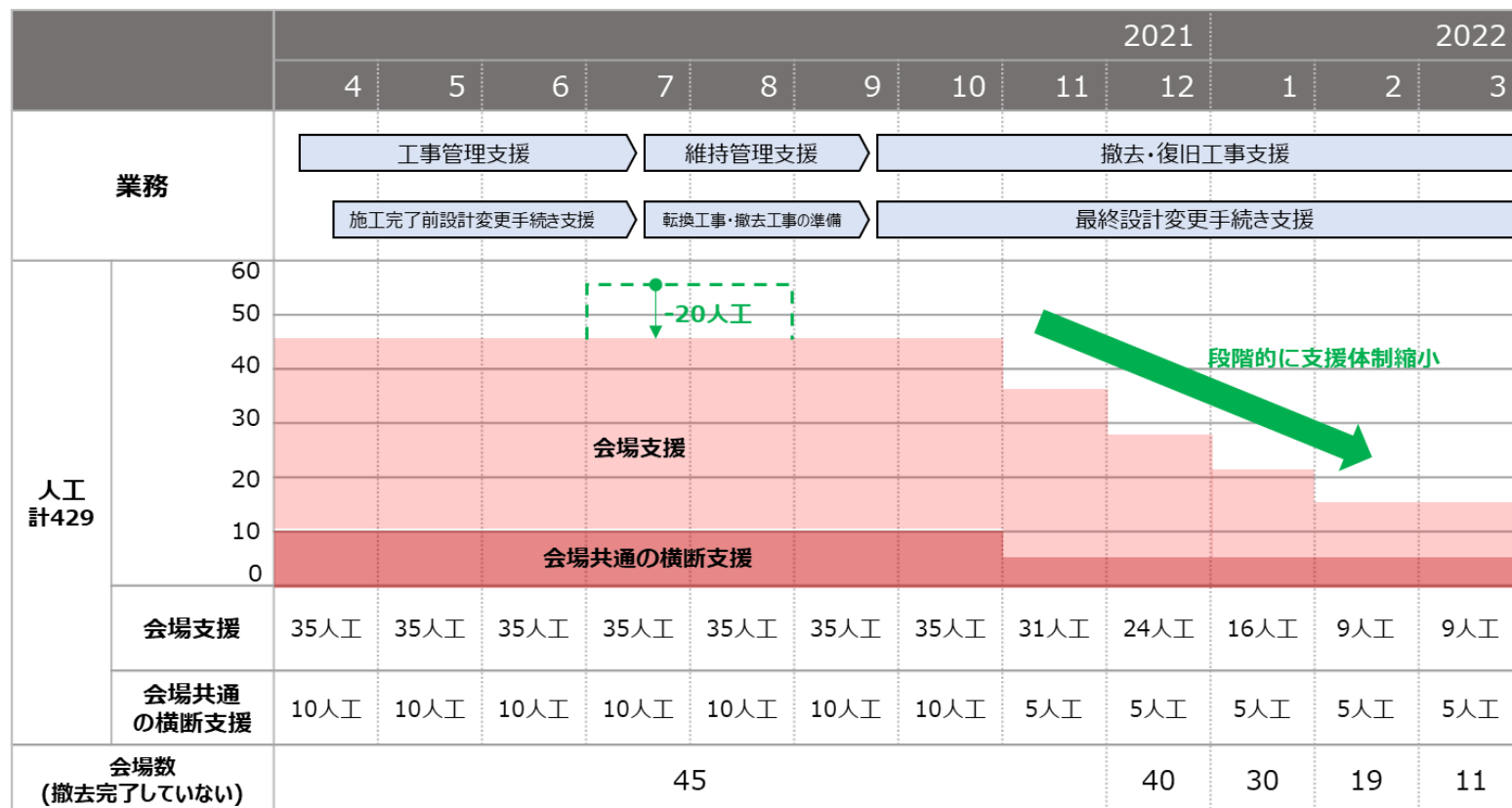
仮設オーバーレイ等に係る プロジェクトマネジメント業務委託（その4）について

1. 委託概要

- 契約相手：山下PMC、三菱地所設計、日建設計CM共同企業体（PMJV）
- 予定調達方式：特別契約
- 契約期間：2021/4/1～2022/3/31

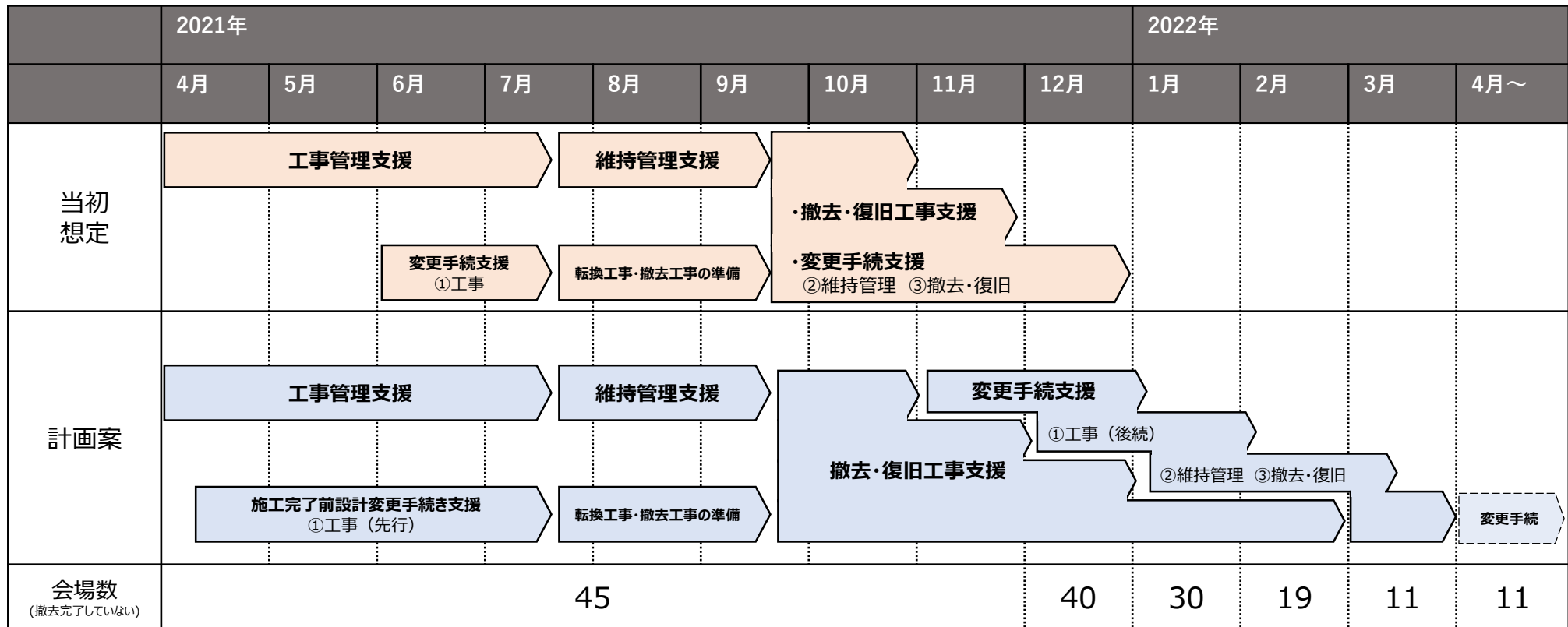
- 目的
 - 21年度大会開催のため、20年度中断した工事工程の調整、大会時の維持管理、撤去・復旧工事支援を改めて実施する必要がある。
 - このため、従前の方針や計画内容を十分熟知した人材による技術支援（プロジェクトマネジメント業務）が継続して必要である。

2. 当初想定との比較（概要）



- 大会延期に伴う変更手続き業務増や既存経費と延期経費を仕分けた内訳書の作成など、**大会後に専門的な業務が非常に多くなる**ことが明らかになった。
- しかし、本来7～8月の大会時は増員が必要だが、これまで蓄積してきた知見や戦略等に基づき効率的に支援を実施することで、**配置の最適化を図る**。(55人工/月⇒45人工/月)
- また、大会終了後の2021年11月以降は、各会場の撤去等完了に応じて、**段階的に支援体制を縮小**することで合理的な人工数とする。
- なお、本プロジェクトマネジメント業務委託は**V5予算内**。

3. コントラクターの必要性（業務量）



- 4月からは工事が本格的に開始するため、工事施工管理や各ステークホルダー工事の工程調整などを行う必要がある。
- 大会期間は、24時間体制での維持管理業務に加えて、会場内の転換工事や9月以降の撤去工事準備などを行う必要がある。

➡ このため、撤去・復旧フェーズには撤去工事管理に加えて、相当量の設計変更続きを行わなければならないため、プロジェクトマネジメント業務を延期することが必要。